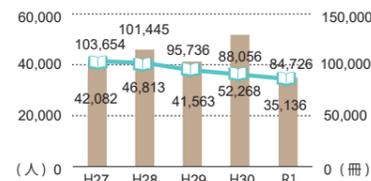


# 文化・スポーツ

図書館 (令和元年度)

蔵書数	159,025 冊
貸出冊数	84,726 冊
館内来館者数	35,136 人

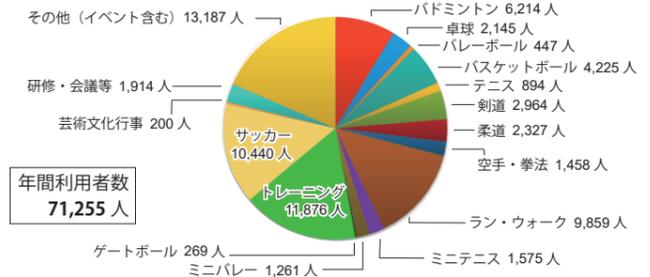
図書館来館者と貸出冊数の推移



スポーツ・レクリエーション施設利用実績 (令和元年度)

スポーツセンター	71,255 人	弓道場	1,639 人
総合グラウンド	13,152 人	水泳プール (3 施設)	6,707 人
多目的グラウンド (2 施設)	9,188 人	テニスコート (2 施設)	1,949 人
野球場 (2 施設)	19,678 人	パークゴルフ場 (2 施設)	14,182 人
サッカー場 (ふじスポーツ広場)	11,059 人	ふじ交流センター	6,305 人

スポーツセンター利用者内訳 (令和元年度)



# 医療・保健・福祉

医療施設

区分	施設数	病床
病院	1 件	136 床
一般診療所	9 件	—
歯科診療所	8 件	—
薬局	9 件	—

(令和 2 年 3 月 1 日)

保健・福祉 (令和元年度)

国民健康保険被保険者数	2,935 人
国民健康保険給付費	1,080 百万円

介護保険制度 (令和元年度)

第 1 号被保険者数	4,622 人
要介護認定者	826 人
介護保険給付費	1,207 百万円

※要介護認定者には第 2 号認定者も含む

年金 (令和元年度)

国民年金被保険者	1,227 人
国民年金受給者	4,408 人
国民年金給付額	3,051 百万円
厚生年金受給者	3,589 人
厚生年金給付額	1,788 百万円

出生数及び合計特殊出生率

年	出生数	合計特殊出生率
栗山町	64 人	1.33
全道	36,695 人	1.31
全国	1,005,677 人	1.45

(平成 28 年版知地域保健情報年報)

後期高齢者医療制度 (令和元年度)

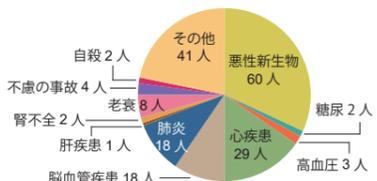
後期高齢者支援金	86 百万円
後期高齢者医療被保険者数	2,592 人
後期高齢者医療保険給付費	2,757 百万円

障がい者福祉・児童福祉

重度心身障害者	21 百万円
医療助成金	—
ひとり親家庭等医療助成金	4 百万円

(令和元年度)

主要死因別死亡者数 (平成 28 年)

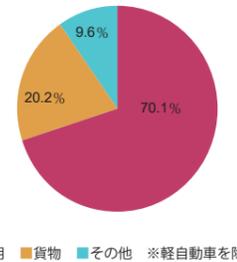


# 生活・環境

自動車保有台数 (令和 2 年 3 月 31 日)

貨物用	1,364 台
乗合用	55 台
乗用	4,726 台
特種(殊)用途	431 台
小型二輪	162 台
軽自動車	3,265 台

(北海道運輸局市町村別保有車両数年報) (町税務課)



災害・事故 (令和元年度)

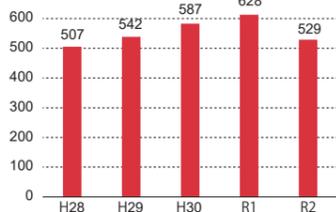
交通事故	7 件
火災	1 件

※栗山町内で発生した件数

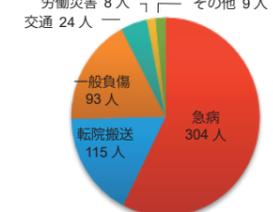
ごみ処理状況 (令和元年度)

排出量	町収集分	自己搬入分
町民一人一日あたり排出量	1,387 t	1,775 t
再資源化率	49.9 %	—

救急車出場件数の推移 (件)

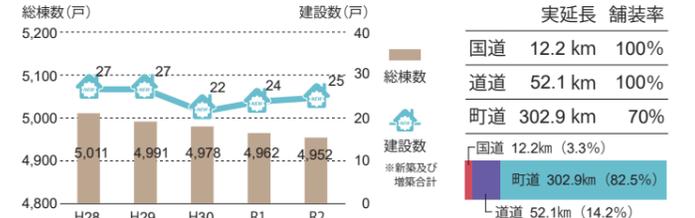


救急車出場事故種別 (令和元年度)



# 都市基盤

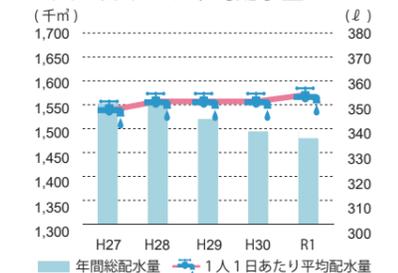
住宅総棟数と建設数の推移



上水道 (令和元年度)

配水管総延長	206,136 m
給水人口	11,473 人
普及率	99.6 %
年間総給水量	1,479,317 m <sup>3</sup>
年間有収水量	1,226,898 m <sup>3</sup>
有収率	82.9 %
1 人 1 日あたり平均配水量	354 ℓ

年間総配水量と 1 人 1 日あたり平均配水量



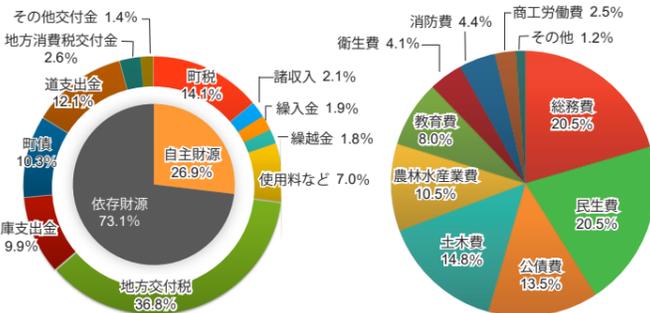
下水道 (令和元年度)

	公共下水道	特定環境保全下水道	個別排水処理施設	合計
管渠延長	76,700 m	16,410 m	-	93,110 m
整備区域内人口	8,725 人	792 人	2,004 人	11,521 人
設置基数	-	-	389 基	389 基
水洗化人口	8,469 人	748 人	1,215 人	10,432 人
水洗化率	97.1 %	94.4 %	60.6 %	90.5 %
普及率	75.7 %	6.9 %	10.5 %	93.2 %

# 町財政

一般会計 (令和元年度決算)

歳入合計 918,598		歳出合計 904,878	
町税	129,140	総務費	185,386
諸収入	19,288	民生費	185,663
繰入金	17,506	公債費	122,135
繰越金	16,362	土木費	133,744
使用料など	65,048	農林水産業費	94,677
地方交付税	337,085	教育費	72,509
国庫支出金	90,747	衛生費	37,016
町債	94,990	消防費	40,115
道支出金	111,016	商工労働費	23,048
地方消費税交付金	23,895	その他	10,585
その他交付金	14,521		



企業会計 (令和元年度決算)

上水道		下水道	
収益的収入	39,601	58,571	
収益的支出	34,861	45,483	
差引額	4,740	13,088	

上水道		下水道	
資本的収入	17,973	17,550	
資本的支出	38,637	44,878	
差引額	▲20,664	▲27,328	

特別会計 (令和元年度決算)

歳入		歳出		差引額
国民健康保険	157,475	153,695	3,780	
北海道介護福祉学校	11,975	11,954	21	
介護保険	140,114	136,525	3,589	
後期高齢者医療	20,933	20,933	0	
住宅団地造成事業	3,377	1,030	2,347	
工業団地造成事業	2,562	2,562	0	

ふるさと応援寄附金 (ふるさと納税)

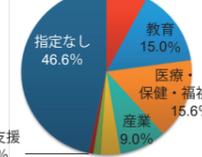
年度	寄附件数	寄附額
平成 28 年度	16,134 件	204,931 千円
平成 29 年度	14,837 件	155,582 千円
平成 30 年度	13,164 件	185,371 千円
令和元年度	16,751 件	266,688 千円

健全化判断比率

実質公債費比率	栗山町 11.4 %
全道平均	6.9 %
全道降順	40 位 / 179
将来負担比率	栗山町 62.9 %
全道平均	43.5 %
全道降順	45 位 / 179

(令和元年度)

使いみち指定割合 (令和元年度)

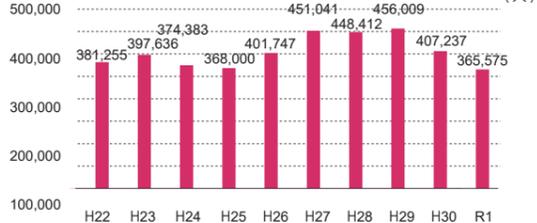


# 観光

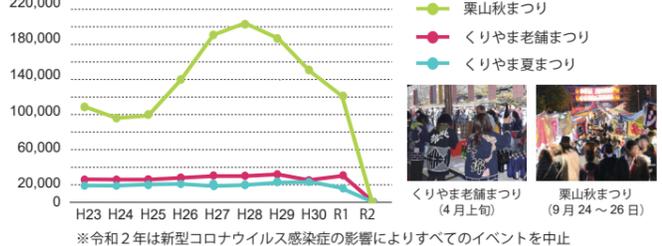
月別観光入込客数 (令和元年度)



観光入込客数の推移 (人)



主要イベント参加者数の推移 (人)



# 略史

明治 21 年 (1888)	宮城県角田藩士泉麟太郎、夕張開墾起業組合を設立。阿野呂川右岸 (角田) に 24 名入植
23 年 (1890)	角田村と村名公称
33 年 (1900)	角田村戸長役場設置。初代戸長則武鉄蕉氏
大正 15 年 (1926)	夕張鉄道 夕張～栗山間開通
昭和 24 年 (1949)	町制施行 栗山町と改称
38 年 (1963)	町役場庁舎角田から栗山へ移庁
50 年 (1975)	夕張鉄道営業廃止
60 年 (1985)	国蝶オオムラサキ発見
63 年 (1988)	町開基 100 年町制施行 40 年 町立北海道介護福祉学校開校
平成 6 年 (1994)	栗山ダム完成
7 年 (1995)	役場増築庁舎完成
13 年 (2001)	駅前通り商店街完成
18 年 (2006)	全国で初めて町議会基本条例制定
22 年 (2010)	雨煙別小学校 コカ・コーラ環境ハウスオープン
25 年 (2013)	栗山町自治基本条例施行
26 年 (2014)	栗山中学校と継立中学校を統合

詳しい統計情報は町ホームページをご覧ください

